

ウィークエンドスクール For Kids 利用規約

第1条 (目的)

ウィークエンドスクール For Kids 利用規約 (以下「本規約」といいます) は、株式会社オールアバウトライフワークス (以下「当社」といいます) が主催する「ウィークエンドスクール For Kids」事業 (以下「本事業」といいます) の各講座 (以下、単に「講座」といいます) を受講する受講者 (以下「受講者」といいます) との間に生ずる、講座受講に関わる一切の關係に適用されます。

第2条 (講座について)

本事業は、当社が主催し、子どもの非認知能力を培うことを目的とした講座等を開発・提供するサービスの名称であり、教育施設の名称ではなく、また学校教育に類する教育を行うものではありません。

第3条 (受講手続)

1. 受講希望者は、各講座個別の受講対象項目を参照のうえ、受講の申し込みを行うものとします。
2. 受講希望者は、当社が定める方法に従い、本規約の内容を承諾した上で、各講座を受講することを当社に申し込むものとします。なお、当該申し込みの意思表示をもって、受講希望者は本規約の内容を承諾したものとみなします。
3. 受講希望者は、当社に対して、当社が各講座の運営に必要とする情報につき、当社の定める方法に従い、虚偽を含まず正確に伝えるものとします。また、受講者及び受講希望者は、当社に伝えた情報に変更が生じた場合又は虚偽・誤りを含むことが判明した場合、すみやかに当社に対し、当社の定める方法に従い伝えるものとします。
4. 当社は、受講希望者による受講申込後、受講希望者に対して各講座の受講を許諾する旨を、受講許諾画面、電子メール、書面又はその他の方法にて通知するものとします。
5. 受講希望者は、下記記載の支払方法等に従い当該講座の受講料を支払うことにより、当該講座の受講資格を取得し、受講者となります。

記

支払方法：コンビニエンスストア払い、銀行振込又はクレジットカード払い

支払期限：コンビニエンスストア払い、銀行振込の場合：

受講申し込み後3日以内ただし、当該メールに別途指定期限がある場合、当該期限内

クレジットカード払いの場合：即時

6. 会員は、各講座の申し込みにあたり、当社が指定するシステムを介して申込手続を行う

ものとしす。なお、当該指定システムが当社以外の第三者が運営するシステム（以下、当該システムの運営主体を「システム運営者」といい、当該システムを「第三者システム」といいます）の場合、本規約のほか、システム運営者が定める利用規約及びプライバシーポリシーの適用を受けるものとしす。

第4条（ID等）

1. 受講者は、本事業のサービス（講座受講を含む）を利用するにあたり、当社及び第三者システムに登録しているニックネーム及びパスワード等（以下、併せて「ID等」といいます。）を使用するものとしす。
2. 受講者は、ID等の使用及び管理について自ら責任を持ち、第三者への使用許諾、貸与、譲渡、名義変更等の行為をしないものとしす。受講者は、自己のID等によりなされた、本事業のサービス利用にかかる一切の行為及びその結果について、当該行為を受講者自身が行ったか否か、又は受講者自身の過失の有無を問わず、自らその責任を負うものとしす。
3. 受講者は、ID等の盗難若しくは失念があった場合、又はID等が第三者に使用されていることが判明した場合、直ちに当社にその旨を届け出ると共に、当社からの指示に従うものとしす。
4. 受講者が、第三者のID等を不正に利用したことにより、当社又は当該第三者に損害を与えた場合、受講者は、当該不正使用によって生じた損害を当社又は当該第三者に賠償するものとしす。

第5条（受講資格の取消し）

1. 当社は、受講者が次の各号のいずれかに該当する場合、当該受講者に事前に通知することなく、直ちに受講資格を取り消すことができます。
 - (1) 当社への申告、届け出内容（講座申込みの内容に限られません）に虚偽があった場合
 - (2) 講座（受講講座に限られません）の運営に支障又は支障のおそれがあると当社が判断した場合
 - (3) 講座及び当社のその他の事業の運営に支障又は支障のおそれがあると当社が判断した場合
 - (4) 本規約に違反した場合
 - (5) 過去に受講資格取消処分がされている事が判明した場合
 - (6) その他、当社が受講者として不適格と判断した場合
2. 当社が前項の措置をとったことにより、当該受講者又は第三者に損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いません。また、前項各号に該当する行為により当社又は第三者に損害が生じた場合、受講資格を喪失した後であっても、当該受講者は一切の法的責任を負うものとしす。

第6条（禁止行為）

1. 受講者は、講座受講にあたって、以下に該当する行為又はそのおそれのある行為をしてはならないものとします。
 - (1) 当社、講師、他の受講者又は第三者の財産、名誉、肖像権、営業秘密、プライバシーなどを侵害する行為又はこれらの者を誹謗中傷する行為
 - (2) 当社、講師又は第三者に不利益又は損害を与える行為
 - (3) 第三者のメールアドレスその他個人情報を不正に使用する行為
 - (4) 反社会的勢力に直接・間接に利益を提供する行為
 - (5) 法令などに違反する行為
 - (6) 民族的・人種差別的な投稿又は社会規範・公序良俗に反する行為
 - (7) 政治活動、宗教活動、営業活動若しくはその他の政治的、宗教的活動又は営業上の勧誘を目的とした行為
 - (8) 当社又は本事業の信用を失墜又は毀損させる行為
 - (9) 上記のほか、当社が不適切と判断する行為
2. 当社は、受講者による講座受講に際しての行為が前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると判断した場合には、当社は、受講者に事前に通知することなく当該行為を排除した上で、講座の受講制限、受講停止又は登録抹消等の任意の措置を講ずることができるものとします。
3. 前項の規定は、当社が受講者に対し、当社が被った損害について損害賠償の請求をすることを妨げないものとします。

第7条（投稿）

1. 受講者は、当社又はシステム運営者が提供するコミュニティ機能を有するサービスを利用する場合において、前項各号に該当する書き込み等の投稿をしてはならないものとします。前項各号に該当する書き込みであると当社が判断した場合、当社は、受講者に対して事前に通知することなく、当該書き込みを削除することができます。この場合、削除により受講者に損害が生じたとしても、当社は一切の責任を負わないものとします。
2. 受講者が投稿した書き込み等に著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、人格権、名誉権、肖像権、プライバシー権、パブリシティ権その他の権利が発生する場合、受講者は、当社又は当社より正当に権利を取得し、若しくは正当に権利の再利用許諾を受けた第三者に対して、オンライン・オフラインとを問わず、無償かつ非独占的に利用する権利（複製、上映、公衆送信、展示、頒布、翻訳、改変等を行なうことを含みます。）をあらかじめ許諾するものとします。

3. 受講者は、当社又は当社より正当に権利を取得し、若しくは正当に権利の利用許諾を受けた第三者に対し、著作権人格権（公表権、氏名表示権、同一性保持権）を行使しないものとします。

第8条（講座内容にかかる権利）

1. 講座内容及び使用される情報・テキスト等は、当社の事前の許可無く、いかなる理由・方法においても、複製、翻訳、翻案、譲渡、貸与等一切の行為を行うことはできません。
2. 受講者は、当社の許可無く講座を撮影、録画又は録音することはできません。
3. 当社は、別段の受講者の許諾なく、受講者の受講状況につき撮影又は録画したものを当社の運営するウェブサイト又は印刷物等に、何ら対価の発生することなく使用することができるものとします。
4. 前項の場合、受講者に不都合が生じた場合は直ちに当社に対しその旨を伝えるものとし、当社は、不都合のある部分について、対応可能な範囲において訂正の対応をするものとします。ただし、当社は印刷物の回収等を行わないものとし、訂正の対応以上の一切の責任を負わないものとします。

第9条（当社都合による中止、停止、延期）

1. 当社は、次の各号の場合、受講者に事前の通知をすることなく、各講座の運営を中止、停止又は延期することができるものとします。
 - (1) 施設、設備等の保守を緊急に行う場合
 - (2) 天災地変又は社会的混乱により講座の提供が困難となった場合
 - (3) 前号のほか、地震、台風、暴風雨、津波、洪水、地すべり、落雷、爆発、火災、停電、節電要請、通信手段の切断、輸送機関の事故、伝染病等により講座の提供が困難となった場合
 - (4) その他の運用上の理由により当社が必要と判断した場合
2. 前項に基づく中止、停止又は延期の場合、当社は、当該講座についての受講料金及びその他の費用の返金を行いません。また、受講者が被るその他の損害についても一切の責任を負わないものとします。
3. 第1項のほか、各講座の最少催行人員に満たない場合又は満たない可能性が高いと当社が判断する場合、当社は、当該講座を中止することがあります。この場合、各講座において個別に定める期限までに、当社又は講師より対象の受講者に連絡をいたします。
4. 前項に基づく中止の場合、当社は、受講者に対し、既に受領済の当該講座受講料を返金いたします。なお、返金にかかる手数料は当社の負担とします。

第10条（受講者によるキャンセル）

1. 受講者都合によるキャンセルの場合、以下の定めに従うものとします。

(1) 講座開催日の前日までにキャンセルのご連絡いただいた場合、チケットをご購入いただいたシステム運営者経由で代金を返金します。

以下の場合には返金手数料としてキャンセル 1 件につき 500 円の手数料が発生します。

クレジットカード払いにて支払日から 50 日以上経過している場合

コンビニエンスストア払い、銀行振込でチケットを購入した場合

返金方法： コンビニエンスストア払い、銀行振込の場合：

電子送金サービスを通してお客様のご指定銀行口座に返金いたします（500 円の手数料がかかります）。チケットをご購入いただいたシステム運営者から返金のご案内メールをお送りしますので、メールの記載案内に沿って代金のお受け取り手続きをお願いいたします。

クレジットカード払いの場合：ご利用になられたクレジットカード会社を通じて返金処理が行われます。

(2) (1) 以降のキャンセルは承っておりません。既に受領済の当該講座受講料の返金等には一切応じません。

2. 前項にかかわらず、各講座の紹介ページにて別段の記載がある場合は、その記載の通りとします。前項の規定は、個別の講座において別段の定めを置くことを妨げないものとします。

第 11 条（受講者の責任）

1. 受講者は、自己の責任と注意をもって、適切に行動し、各講座個別の定めがある場合には、その定めに従い、講座を受講するものとします。
2. 受講者は、自己又はその児童がアレルギーを有する食材や身体疾患等、受講者自身の独自の特性については、自己の責任で厳重に管理するものとします。
3. 受講者は、食物にかかる講座に関し、各講座において個別の定めがある場合を除き、食品衛生上、講座で使用した食材又は料理等の持ち帰りを行わないものとします。
4. 受講者は、各講座で使用する施設や備品等につき、当社又は講師の指示に従い適切に利用又は管理するものとします。
5. 受講者は、各講座において個別の定めがある場合には、講座を受講しない児童を連れて講座に参加しないものとします。なお、講座を受講しない児童を連れて講座に参加する場合には、自己の責任において当該児童の安全に注意を払うものとします。
6. 前 5 項に違反し、受講者自身又はその児童に損害が発生した場合、並びに受講者又はその児童が他の受講者、講師その他の第三者に対して迷惑行為や損害を与えた場合、当該受講者は自己の責任で問題を解決するものとし、当社は保険適用の範囲を超えて責任を負いません。ただし、当社の責に帰すべき事由により損害が生じた場合には、当社は、次条

の定めに従い賠償責任を負うものとしします。

7. 受講者は、自己の児童の受講に関し、本規約の定めへの遵守を含め、一切の責任を負うものとしします。

第 12 条（追跡調査への協力）

当社は、受講者に対し、指定する各講座の効果を検証する目的での追跡調査等（各講座の受講期間中に限りません）への協力を要請する場合があります。その場合、受講者は、任意かつ可能な範囲で協力するものとしします。

第 13 条（保証・免責事項）

1. 当社は、講座の内容について、受講者の特定の目的に適合すること、期待する効果・正確性・有用性に限らず、物理的、法律的、心理的、環境的及びその他の瑕疵がないことを保証しておりません。
2. 当社は、受講者及びその児童が講座受講中に生じた盗難、怪我その他の事故について、当社の責めに帰すべき事由がない限り、責任を負いません。受講者同士の講座内外でのトラブルについても同様としします。
3. 当社は、当社による本事業の中断、停止、終了、その他本事業実施に関して受講者が被った損害につき、賠償する責任を一切負わないものとしします。
4. 当社の不法行為及び債務不履行責任は、本規約に定めるものを除き、当社の故意又は重過失によらない場合には免責されるものとしします。ただし、受講者又は受講希望者と当社との間の本規約に基づく契約が消費者契約法に定める消費者契約にあたる場合、前記の免責は適用されないものとし、当社は、受講者の故意又は過失による場合を除き、通常生じうる損害の範囲内で損害賠償責任を負うものとしします。
5. 本事業に関連して、受講者と第三者との間において生じた紛争等については、当社は一切責任を負わないものとしします。

第 14 条（秘密保持）

受講者は、本事業に関連して当社が受講者に対して秘密に取り扱うことを求めて開示した情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取り扱うものとしします。

第 15 条（受講者の個人情報等の取り扱い）

当社は、各講座の利用に際してメンバーから取得した氏名、メールアドレス等の個人情報を、本利用規約に定める他、当社が別途定めるプライバシーポリシー（※プライバシーポリシーへのリンク設定※）に基づき、適切に取り扱うものとしします。

第 16 条 （委託）

当社は、本事業の運営に関する業務の一部または全部を第三者に委託することができるものとします。

第 17 条 （規約の変更）

1. 本規約は、受講者及び受講希望者に対する事前の通知なく、当社が自由に変更できるものとし、当社のサイトに公開された時をもって改定されたものとみなします。本規約が変更された場合、変更後の本規約が適用されるものとします。
2. 本規約のほか、当社が別途定めるガイドライン、利用ガイド等（以下、「各種規約等」といいます。）がある場合、当該各種規約等は本規約の一部を構成します。ただし、各種規約等に本規約と異なる定めがある場合には、各種規約等が優先して適用されます。

第 18 条 （連絡及び通知）

本事業又は講座に関する問い合わせ、その他受講者から当社に対する連絡又は通知は、当社の定める方法で行うものとします。

第 19 条 （権利義務などの譲渡の禁止）

受講者及び受講希望者は、本規約に基づく契約上の地位及びこれにより生じる権利義務の全部または一部を、当社の書面による事前の承諾なく第三者に譲渡することはできません。

第 20 条 （無効規定の分離）

本規約のいずれかの規定が法令等により無効とされる場合であっても、本規約のほかの規定には影響しないものとします。

第 21 条 （管轄裁判所）

本規約に関する一切の紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

平成 30 年 1 月 31 日 制定